

「(仮称)高知市未来ビジョン」の構造案について

資料

- 1 次期総合計画の骨子案及び現行計画骨子との比較
- 2 「(仮称)高知市未来ビジョン」の構造案
- 3 「(仮称)高知市未来ビジョン」の構成等について(別添資料2)
- 4 「(仮称)高知市未来ビジョン」策定に向けた全庁アンケート調査結果について(別添資料3)
- 5 「(仮称)高知市未来ビジョン」策定スケジュール

1 次期総合計画の骨子案及び現行計画骨子との比較

現行

骨子案

次期

基本構想

2011(H23)~2030(R12)(20年)

序論

- 総合計画策定の趣旨
- 総合計画の構成(計画期間)
- 高知市の概要
- 高知市を取り巻く状況



本論

- まちづくりの理念
自然と人の共生 人と人の共生 自然と人とまちの共生
- 将来の都市像
森・里・海と人の環 自由と創造の共生都市 高知
- 施策の大綱
共生 安心 育み 地産 まち 自立
- 都市フレーム
人口の将来推計、土地利用の方針

(仮称)高知市未来ビジョン

2027(R9)~2034(R16)(8年)

導入

- 総合計画策定の趣旨
(総合計画策定の趣旨(市長あいさつ文の掲載))

本論

- 目指す未来像(理念)
「いま、そして次世代へーしあわせを紡ぐまち 高知市」

**目指す理念→市民の幸福感
(ウェルビーイング+本市の価値・魅力・誇り)**

- 高知市の現状と将来展望
(統計的な観点での現状及び将来の分析)
- 人口減少に対する取組
(理想の未来像の実現に対する横断的最重要課題)
- 6つの視点と36の施策
(理想の未来像を目指すための取組、行財政運営を含む)

終結部

- 未来像の実現に向けて
(成果指標の設定、評価手法の説明)

基本計画

2011~2020(10年)

2021~2030(10年)

総論

エンジン

総論

- ・計画の進行管理
- ・推進方針
(SDGs活用、エンジン)

各論

政策
施策

各論

- ・14政策
- ・54施策
- ・169の重点的な取組

実施計画

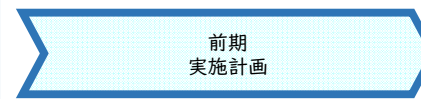


(2024~2026)
(543事業)

実施計画

前期4年、後期4年(8年)

- (仮称)高知市未来ビジョンに示された体系に基づき実施する事務事業の具体的な計画
(6つの視点と36の施策をベースとし、各施策に紐づく取組や指標を記載する予定)



(2027~2030)



(2031~2034)

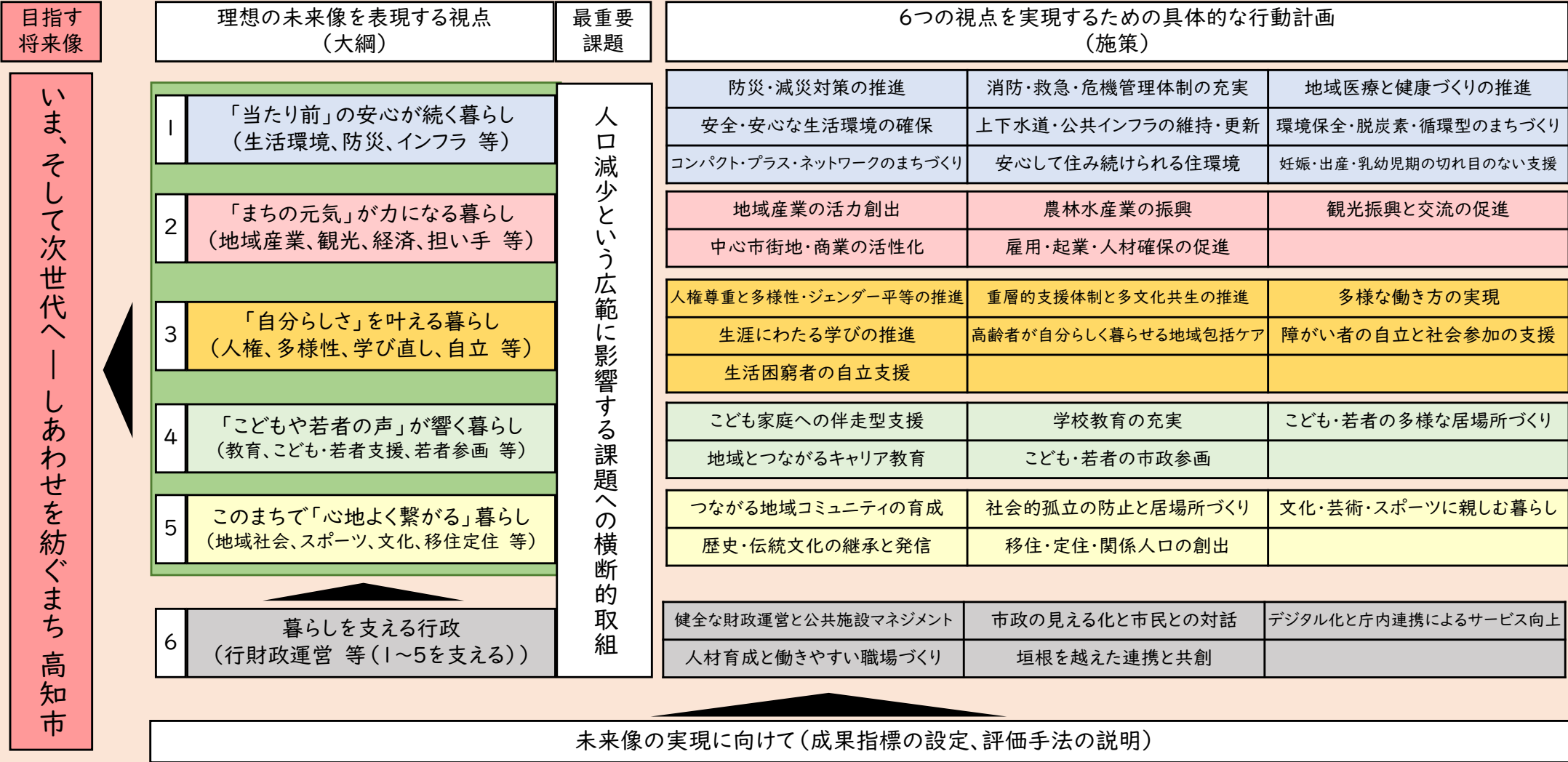
2 「(仮称)高知市未来ビジョン」の構造案

ビジョン策定の方向性

- ✓ 社会・経済情勢の変化に的確に対応できるよう、機動性・柔軟性を重視し、計画期間を短縮する。
- ✓ 市民にとってわかりやすい、コンパクトな内容とし、本市の目指す未来の姿を市民と広く共有できるようにする。
- ✓ 引き続き本市の最上位計画として、総合的かつ計画的な市政運営を担保する仕組みを保持する。

新たな計画の構造案

(仮称)高知市未来ビジョン(R9年度~R16年度)



(仮称)高知市未来ビジョン実施計画(R9年度~R12年度)(各施策に紐づく具体的な事務事業実施計画)

5 「(仮称)高知市未来ビジョン」策定スケジュール

高知市総合計画審議会を開催予定

- 全4回開催を予定しており、第1回は令和8年2月5日に開催。次期総合計画の全体骨格等についてご意見を頂いた。
- 今後は、第2回審議会を5月26日、第3回審議会を7月27日、第4回審議会を12月3日に開催予定。

市民・市議会のご意見の反映

- パブリックコメントの実施はもとより、策定過程において、市内大学や高等学校、地域団体、経済団体など、地域の多様なステークホルダーとの意見交換を実施。現在、地域や大学等を中心に意見交換を進めており、引き続き、経済団体等も含めた多様な主体との意見交換を実施する。
- 市議会に対して逐次に丁寧な報告・説明を行い、ご意見を踏まえながら策定を進める。

庁内の意見の反映

- 先日依頼した、「(仮称)高知市未来ビジョン」策定に向けた素材の提供について」において、各部署から(仮称)高知市未来ビジョンへ取り入れる素材となる照会回答をいただき、内容を精査のうえ計画の構造案を作成。
- 計画策定に関して、原案作成後の内容確認や実施計画の登載事業の確認等、必要に応じて各部署に作業を依頼する予定。

策定スケジュール(各課照会・想定案)

令和8年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	各課照会 (原案内容)		各課照会 ※照会時期検討中 (実施計画)			各課照会 ※照会内容検討中 (最終案確認)	
5月26日 第2回審議会 (骨子、構造案)		7月27日 第3回審議会 (原案)					12月3日 第4回審議会 (最終案)